

ピープルズ・ホープ・ジャパン

事業名「コンポンチャム州母と子のための地域保健システム強化事業 第一期」

事業開始前の対象保健センターの様子



保健センターの外観。外壁の老朽化が見られ、ポスターなどの保健教材がない。閑散としている印象。



産後の患者はしばらく様子を見るために保健センターで体を休める。そのためスペースがないため、センターの後方に増設された部屋を利用している。床がなく、地面の上に建てられている。



設備を改善するだけでなく、ゴミや衛生管理なども保健施設として改善していかねばならない。



一ヶ所の保健センターは新設されたばかりで、建物は新しいが、村人への教育を実施して今後の利用者を増やしていく必要がある。